

患者さん向け資料

① 骨シンチを受ける方へ

骨シンチグラフィを受ける方へ

骨シンチグラフィとは、放射線同位元素を取り込んだ検査薬を注入し、骨の組織や病変の状態を調べます。骨シンチグラフィでは、骨に集まる検査薬を注射して、検査薬が骨の組織に吸着されることで撮影されます。

骨シンチグラフィとは

骨シンチグラフィとは、放射線同位元素を取り込んだ検査薬を注入し、骨の組織や病変の状態を調べます。骨シンチグラフィでは、骨に集まる検査薬を注射して、検査薬が骨の組織に吸着されることで撮影されます。

検査の目的

- 骨の病変がわかる検査、骨の病変の診断に役立ちます。
- 骨の病変がわかる検査、骨の病変の診断に役立ちます。
- 骨の病変がわかる検査、骨の病変の診断に役立ちます。

検査の安全性について

検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。

検査日時	
年	月 日 ()
年	月 日 ()
時	分

こちらから詳しくご覧ください。

② 心筋シンチを受ける方へ

心筋シンチグラフィを受ける方へ

心筋シンチグラフィとは、放射性同位元素を取り込んだ検査薬を注入し、心臓の筋肉や血流量の状態を調べます。心筋シンチグラフィでは、心臓の筋肉に集まる検査薬を注射して、検査薬が心臓の筋肉に吸着されることで撮影されます。

心筋シンチグラフィとは

心筋シンチグラフィとは、放射性同位元素を取り込んだ検査薬を注入し、心臓の筋肉や血流量の状態を調べます。心筋シンチグラフィでは、心臓の筋肉に集まる検査薬を注射して、検査薬が心臓の筋肉に吸着されることで撮影されます。

検査の目的

- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。
- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。
- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。

検査の安全性について

検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。

検査日時	
年	月 日 ()
年	月 日 ()
時	分

こちらから詳しくご覧ください。

③ アデノシン負荷心筋シンチを受ける方へ

アデノシン負荷心筋シンチグラフィを受ける方へ

アデノシン負荷心筋シンチグラフィとは、アデノシンという薬を注入し、心臓の筋肉や血流量の状態を調べます。アデノシン負荷心筋シンチグラフィでは、アデノシンという薬を注入し、心臓の筋肉に集まる検査薬を注射して、検査薬が心臓の筋肉に吸着されることで撮影されます。

アデノシン負荷心筋シンチグラフィとは

アデノシン負荷心筋シンチグラフィとは、アデノシンという薬を注入し、心臓の筋肉や血流量の状態を調べます。アデノシン負荷心筋シンチグラフィでは、アデノシンという薬を注入し、心臓の筋肉に集まる検査薬を注射して、検査薬が心臓の筋肉に吸着されることで撮影されます。

検査の目的

- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。
- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。
- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。

検査の安全性について

検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。

検査日時	
年	月 日 ()
年	月 日 ()
時	分

こちらから詳しくご覧ください。

④ MIBG検査を受ける方へ

MIBG心シンチ検査

MIBG心シンチ検査とは、MIBGという薬を注入し、心臓の筋肉や血流量の状態を調べます。MIBG心シンチ検査では、MIBGという薬を注入し、心臓の筋肉に集まる検査薬を注射して、検査薬が心臓の筋肉に吸着されることで撮影されます。

MIBG心シンチ検査とは

MIBG心シンチ検査とは、MIBGという薬を注入し、心臓の筋肉や血流量の状態を調べます。MIBG心シンチ検査では、MIBGという薬を注入し、心臓の筋肉に集まる検査薬を注射して、検査薬が心臓の筋肉に吸着されることで撮影されます。

検査の目的

- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。
- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。
- 心臓の病変がわかる検査、心臓の病変の診断に役立ちます。

検査の安全性について

検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。

検査日時	
年	月 日 ()
年	月 日 ()
時	分

こちらから詳しくご覧ください。

⑤ 脳血流シンチを受ける方へ

脳血流シンチグラフィを受ける方へ

脳血流シンチグラフィとは、放射性同位元素を取り込んだ検査薬を注入し、脳の流れや病変の状態を調べます。脳血流シンチグラフィでは、脳の流れに集まる検査薬を注射して、検査薬が脳の流れに吸着されることで撮影されます。

脳血流シンチグラフィとは

脳血流シンチグラフィとは、放射性同位元素を取り込んだ検査薬を注入し、脳の流れや病変の状態を調べます。脳血流シンチグラフィでは、脳の流れに集まる検査薬を注射して、検査薬が脳の流れに吸着されることで撮影されます。

検査の目的

- 脳の流れがわかる検査、脳の流れの診断に役立ちます。
- 脳の流れがわかる検査、脳の流れの診断に役立ちます。
- 脳の流れがわかる検査、脳の流れの診断に役立ちます。

検査の安全性について

検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。

検査日時	
年	月 日 ()
年	月 日 ()
時	分

こちらから詳しくご覧ください。

⑥ オクトレオスキャン検査を受ける方へ

オクトレオスキャン検査を受ける患者さんへ



京都大学 名誉教授 / 関西電力病院 宇野副院長
今村 正之

⑦ FDG-PET検査を受ける方へ

18F-FDG PET検査を受ける方へ

18F-FDG PET検査とは、18F-FDGという薬を注入し、がんの病変の状態を調べます。18F-FDG PET検査では、18F-FDGという薬を注入し、がんの病変に集まる検査薬を注射して、検査薬ががんの病変に吸着されることで撮影されます。

18F-FDG PET検査とは

18F-FDG PET検査とは、18F-FDGという薬を注入し、がんの病変の状態を調べます。18F-FDG PET検査では、18F-FDGという薬を注入し、がんの病変に集まる検査薬を注射して、検査薬ががんの病変に吸着されることで撮影されます。

検査の目的

- がんの病変がわかる検査、がんの病変の診断に役立ちます。
- がんの病変がわかる検査、がんの病変の診断に役立ちます。
- がんの病変がわかる検査、がんの病変の診断に役立ちます。

検査の安全性について

検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。検査薬はごく微量なため、副作用はほとんどありません。

検査日時	
年	月 日 ()
年	月 日 ()
時	分

こちらから詳しくご覧ください。